

学校法人市邨学園 名古屋経済大学 ガバナンス・コード遵守状況の点検結果

学校法人市邨学園 名古屋経済大学は、建学の精神に基づく、私立大学としての使命を果たしていくために、また、教職員はその使命を具現化する存在であるために、日本私立大学協会の制定した「私立大学版ガバナンス・コード」に準拠したガバナンス・コードを2021年10月に策定しました。この度、その遵守状況について点検しましたので、結果を公表します。

2022年9月

ガバナンス・コードの遵守状況の点検結果

第1章 私立大学の自主性・自律性(特色ある運営)の尊重

遵守状況	遵守
点検した項目の内容	1-1 建学の精神 1-2 教育と研究の目的(私立大学の使命)

第2章 安定性・継続性(学校法人運営の基本)

遵守状況	遵守
点検した項目の内容	2-1 理事会 2-2 理事 2-3 監事 2-4 評議員会 2-5 評議員

第3章 教学ガバナンス(権限・役割の明確化)

遵守状況	遵守
点検した項目の内容	3-1 学長 3-2 大学院委員会・大学評議会・人事委員会・研究科委員会・教授会

第4章 公共性・信頼性(ステークホルダーとの関係)

遵守状況	遵守
点検した項目の内容	4-1 学生に対して 4-2 教職員等に対して 4-3 社会に対して 4-4 危機管理及び法令遵守

第5章 透明性の確保(情報公開)

遵守状況	遵守
点検した項目の内容	5-1 情報公開の充実